

スズキ、コンパクトSUV「エスクード」に ハイブリッドシステムを搭載して発売



エスクード

スズキ株式会社は、コンパクトSUV「エスクード」にハイブリッドシステムを搭載し、4月21日より発売します。

今回発売する「エスクード」に搭載したハイブリッドシステムは、ハイブリッドシステムの電圧、リチウムイオンバッテリーの容量、モーターの最大出力、トルクの変更により、EV走行が可能な時間や速度の範囲を拡大^{*1}し、WLTCモード走行での燃費値19.6 km/Lを実現しています。また、ブレーキをかけた際に効率よくバッテリーが充電できる回生協調ブレーキ、後退時のEV走行^{*2}をスズキで初採用しました。

パワートレインでは、優れた熱効率をもたらす燃費性能と力強さを兼ね備えたK15Cデュアルジェットエンジン、効率的な動力伝達とダイレクト感のある加速フィーリングを実現した6AGSのトランスミッションを国内で初採用したほか、出力、トルクが向上^{*1}した高出力のモーターを採用しました。これらとエスクードの特長である四輪制御システム「ALLGRIP」との連携を行い、高い走破性と低燃費を両立しています。

安全装備では最高速度や車両進入禁止などの標識を認識できる標識認識機能を追加しました。

「エスクード」は、経済産業省や国土交通省などが普及を推進する「サポカー S ベーシック+」^{*3}、国土交通省による「衝突被害軽減ブレーキ（AEB S2）認定車」^{*4}、「ペダル踏み間違い急発進抑制装置（PMPD）認定車」^{*4}に該当します。

スズキは、ハイブリッドを搭載したエスクードを発売し、電動化に向けた取り組みを今後も進めていきます。

●目標台数:1,200台(年間)

●メーカー希望小売価格(消費税10%込み)

車種名	エンジン	駆動	変速機	燃料消費率 WLTCモード走行 (km/L)	エコカー減税 (重量税)	価格(円)
エスクード	1.5L DOHC 吸排気VVT (ハイブリッド)	4WD	6AGS	19.6	50%	2,970,000

* 価格には、リサイクル料金、保険料、税金(除く消費税)、登録等に伴う費用は含まれません。

* エコカー減税(重量税)は2023年4月30日新車登録までとなります。

* WLTC=Worldwide-harmonized Light vehicles Test Cycle 市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モード。

* 製造業者:マジャールスズキ社(ハンガリー)、スズキ株式会社

* 輸入販売元:スズキ株式会社

● エスクードの特長

ハイブリッドシステム

- ・ハイブリッドシステムの電圧、リチウムイオンバッテリーの容量、モーターの最大出力、トルクを変更し、EV走行性能が拡大^{※1}しました。これにより、WLTCモード走行での燃費値 19.6 km/Lを実現しています。
- ・減速時にモーターで発電する回生ブレーキとフットブレーキを一緒に制御する回生協調ブレーキをスズキで初採用しました。ブレーキをかけた際に効率の良い充電が可能となりました。
- ・後退時のEV走行^{※2}をスズキで初採用しました。燃費への貢献だけでなく、周囲への騒音を気にせず、駐車することが可能となりました。
- ・優れた熱効率がもたらす燃費性能と力強さを兼ね備えたK15Cデュアルジェットエンジン、効率的な動力伝達とダイレクト感のある加速フィーリングを実現した6AGSのトランスミッションを国内で初採用しました。これらと高出力モーター、「ALLGRIP」との連携により、優れた走行性能を発揮します。
- ・EV走行の頻度を高めたエコモードと、力強くキビキビした走りの標準モードを搭載しました。状況に応じて、どちらかのモードが選択できます。

安全装備

- ・デュアルセンサーブレーキサポートが認識した道路標識を表示する標識認識機能[車両進入禁止、はみ出し通行禁止、最高速度]を追加しました。
- ・ハイビーム時のヘッドランプ、フロントフォグランプをLEDに変更しました。

デザイン

- ・エクステリアでは、ヘッドランプ、アルミホイールの意匠を変更しました。
- ・インテリアでは、マルチインフォメーションディスプレイにハイブリッド関連の表示を追加したほか、シフトノブの加飾をサテンメッキオーナメントに変更しました。

※1 スイフト HYBRID SZに搭載されているハイブリッドシステムと比較。

※2 後退前にエンジンがかかっている場合やアクセルの踏み込み具合、バッテリーの残量等により、EV走行しない場合があります。

※3 衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術をはじめとする一定の運転支援機能を備えた車(安全運転サポート車。略称・サポカー)のうち、ペダル踏み間違い時加速抑制装置などを搭載することで特に高齢運転者に推奨される「サポカーS」の区分のひとつ。「サポカー S ベーシック+」は、衝突被害軽減ブレーキ(対車両)、ペダル踏み間違い時加速抑制装置を搭載する車。

※4 事故防止対策の一環として、衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い急発進抑制装置が一定の性能を有していることを国土交通省に認定された車。